



## 自主防と避難所

**実施日時：6月18（日） 9：00～11：00**

**場所：下戸塚町会会館（町会員や家族なら誰でも参加できます）**

今年もまた、台風シーズンがやってきます。4年前の台風第15号(9月)と台風第19号(10月))は、皆さん記憶に新しいと思います。15号は夏場の長期にわたる停電が話題になりました。19号は埼玉県をはじめ関東、東北地方に多くの水害をもたらしました。地元の戸塚公民館や小中学校、高等学校が避難所として開設され、川口市の南部地域から少なからぬ方々が避難してきました。避難所というと「自分の避難」を考えがちですが、戸塚地区の外からの避難者への対応ということに改めて気づかされました。首都直下地震や南海トラフ地震の影響は「他人ごと」ではありません。私たちの町会にどのような対応や備えが求められるか、想定してみましょう。小中学生、子どもさんも一緒に参加してください。お待ちしております。 マスクと筆記用具をご持参ください。消毒用アルコールは用意があります。

【 5月の内容 】 関東大震災の死者の多くが焼死であったことから、大地震と火災についてとり上げました。今日の都市火災に関する知見(出火率)から、関東大震災、阪神淡路大震災、中越地震、熊本地震レベルの地震が川口市を襲ったら、市内の10地区でそれぞれ何件の火災が発生するかを計算し、初期消火の大切さを学びました。また、初期消火の方法、避難の仕方を具体的に訓練しました